

西九州自動車道 松浦～佐々間の環境影響評価及び

都市計画手続きの着手についての市長コメント

本日、国土交通省から西九州自動車道における唯一の未事業化区間でありました、松浦～佐々間の環境影響評価及び都市計画の手続きに着手することが発表されました。

西九州自動車道につきましては、地域間交流の促進や経済の活性化を図る上で重要な社会基盤になることはもちろん、観光振興や新たな産業の進出など、本市を含めた九州西北部地域の皆さんが、その全線開通を長年望んできた道路であります。

当区間につきましては、平成19年にルート検討を行う範囲が示されて以降、目立った動きが見られていませんでしたが、今回の発表により事業化及び完成に向け、大きな一歩を踏み出したものと大変喜ばしく思います。

道路は全線つながってこそ、その効果が最大限発揮されますことから、今後とも一日も早い全線開通に向けて国・県に対しお願いしていくとともに、地元自治体といたしましても積極的な協力を行ってまいりたいと考えております。

平成24年 1月25日

佐世保市長 朝長 則男

(問い合わせ先)

土木政策・管理課 政策係

内線2960